

写真



(マーケティング<広告論・消費者行動論>)

小野ゼミ HP : <http://news.fbc.keio.ac.jp/~onosemi/>

構成人数

4年生【第5期生】22名(うち女子7名、他学部1名、留学生1名)
3年生【第6期生】20名(うち女子6名、他学部1名、留学生1名)

活動内容

2年生のみなさん、こんにちは。私たち小野晃典研究会は、広範なマーケティングの学問領域の中でも、特に広告と消費者行動を中心に取り扱っている研究会です。

2年間の活動のうち、3年生の前期は、ディベートやケースメソッド、コンピューターによる多変量解析演習などを通してマーケティングの基礎知識を吸収する期間、そして、後期は、前期で築き上げた知識を土台に、各プロジェクトチーム(マーケティングゼミ合同研究会、関東十ゼミ討論会、インゼミ討論会、電通論文)に分かれて、マーケティングに関する様々な企画に参加する期間となっています。ゼミ活動の2年目である、4年次の活動は、卒業論文の執筆と後輩の指導が活動の中心となります。

当研究会の活動はもちろん研究だけではありません。商学部を代表して行った「高校生のための体験講座」やソフトボール大会でのベスト4進出をはじめとして、ゼミ生は、合宿や飲み会なども含めた行事に対しても全力投球です。よく学び、よく遊ぶ。これが小野晃典研究会の姿です。

研究会の特徴

当研究会は、主体性を重んじるという理念から、ただ与えられた課題をこなすだけではなく、ゼミ生主導で活動内容を決定していく要素が、他の研究会よりも強いといえます。ゼミ生全員が役職に就き、責任感を持ってゼミ運営に関わるということは、他のゼミにはない最大の特徴です。41名のゼミ生は、現在、これから10年、20年と続くゼミの歴史を築いていくことの責任を感じながら、自身の成長のビジョンを明確に持ち、ゼミ活動に打ち込んでいます。当研究会の指導教授である小野先生は、そういった私たちゼミ生の目線に立ち、ゼミ生の意見を最大限に尊重して下さる方です。

活動日

本ゼミ(木曜4・5限): 英書講読、ケースメソッドもしくはディベート

サブゼミ(月曜4・5限): コンピューターによる多変量解析、フリーディスカッション

お気軽に連絡して下さい!!

連絡先

小野 晃典先生(指導教授)	akinori@fbc.keio.keio.ac.jp
松木 拓也(入ゼミ)	tm680324@yahoo.co.jp
加藤 絵美(入ゼミ)	mixberry_vv@z2.keio.jp
入ゼミ質問用メールアドレス	onosemi7@gmail.com



小野ゼミの良さをもっと知ってもらうために、ぜひブースにお越しください!!